



特定健診



ご存じですか？日本人の死因の多くは、心臓病、脳卒中などの生活習慣病です。生活習慣病は、自覚症状がほとんどないまま静かに進行していくため、気づいたときにはすでに重症化していたなんてことも……。

そうならないために、特定健診を受けて体の状態を知り、日頃の生活習慣を見直すことが大切です。

- 生活習慣病が重症化すると
- 恐ろしい病気が待っています
- 心筋梗塞 ▶ 心臓の冠動脈が詰まり、ペースメーカーなどが必要になることも！
- 脳出血 ▶ 脳の血管が破れ、半身不随などの後遺症の可能性が！
- 糖尿病腎症 ▶ 1回4時間、週3回程度の人工透析がずっと必要になることも！

特定健診は、メタボリックシンドローム(以下メタボ)や生活習慣病の発症リスクを調べ、健康づくりに役立てる
年に1度のチャンスです！

特定健診Q&A

Q 具合が悪くなったら、医療機関を受診すればいいでしょ？

A 生活習慣病は、自覚症状なく進行するため、症状が出てからでは手遅れの場合があります。毎年の健診で体の状態をチェックすることが大切です。

Q 健康には自信があります。毎年受けなくても大丈夫？

A 今は元気でも、異常値に近づいているかもしれません。年に1度の健診を通して、ちょっとした体の変化に気づくことができれば、早めの対処が可能です。

Q 忙しくて、受ける時間がないんだけど……

A 病気の進行に気づかず、通院や入院が必要になった場合、健診や保健指導の何倍もの時間がかかります。健診にかかるのはほんの少しの時間です。

Q やせているから受けなくてもいい？

A 特定健診はメタボに着目した健診ですが、体型にかかわらず、さまざまな病気の芽を見つけられます。体の状態の変化を知るためにも、必ず受けましょう。

ぜひ受けましょう！ 歯科健診

2025年度から新たな保健事業として、組合員の歯科疾患の早期発見、早期治療を目的として、歯科健診を実施しております。この機会に、ぜひ、歯科健診を受けましょう！

受け方

所属所の共済事務担当課で「歯科健康診断票」を受け取り、診断票に記載した申込方法により、受診してください。



歯科健診 Q & A

Q₁ かかりつけの歯科医院で歯科健診を受けられますか？

A₁ 共済組合が費用を負担する歯科健診は、**必ず、広島県歯科医師会に加入している歯科医院で受けてください。**それ以外の歯科医院で受診された場合は、健診費用は本人負担となりますのでご注意ください。歯科医師会 HP 検索画面に「その他条件を選択」欄がありますので、「産業・職域歯科健診協力歯科医療機関」に☑を入れて検索してください。予約の際、「広島県市町村職員共済組合の歯科健診を受けたい」とお伝えください。



Q₂ かかりつけの歯科医院で定期健診を受けていますが、共済組合の歯科健診は必ず受けないといけませんか？また、定期健診の内容と同じですか？

A₂ 健診内容は、歯科医師会が事業所用の歯科健診として実施している内容で、「むし歯、歯周病、その他口腔疾患検査、診断に基づく口腔衛生指導、歯磨き指導」となります。定期健診と同じ内容かどうかは、予約の際にご確認ください。

共済組合の歯科健診は必須ではありませんが、定期健診の一部を共済組合の歯科健診で受けることができれば、その部分は共済組合が負担することとなりますので、ぜひ、ご利用ください。

Q₃ 歯科健診の費用はいくらですか？また、健診時間はどれくらいですか？

A₃ 歯科健診の費用は共済組合が負担しますので、本人負担はありませんが、**レントゲンやクリーニング、むし歯治療については、保険診療となり、自己負担額が発生します**のでご注意ください。

健診時間は全部で15分程度ですが、歯科医院によって、健診時間や指導内容が異なる場合があります。

Q₄ 歯科健診は、被扶養者も受けられますか？また、年齢制限はありますか？

A₄ 組合員の歯科疾患対策事業としておりますので、**対象は組合員のみ**となります。
年齢制限はありません。

Q₅ 現在、むし歯治療中ですが、歯科健診を受けるにはどうしたらいいですか？

A₅ 受診している歯科医院が広島県歯科医師会に加入している歯科医院か確認いただき、治療終了後、歯科医師に相談のうえ、歯科健診を予約してください。

◆◆◆ 簡易キットによる歯周病予防検査を受けられた方へ ◆◆◆

検査結果を順次発送しておりますが、届きましたでしょうか？

検査を受けられた方は、WEBによる歯科保健指導が受けられますので、ぜひ、ご利用ください。（費用は共済組合が負担します。）